

## 情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2024 年 10 月 23 日作成 第 2.0 版

|                                 |   |
|---------------------------------|---|
| 研究課題名                           | 勃起機能不全とランニングの関係   |
| 研究の対象                           | 2023 年 10 月 26 日～2023 年 12 月 13 日の期間に、勃起機能不全(ED: Erectile dysfunction)とランニングに関するアンケート調査に参加された 40 歳以上の日本人男性 4,800 人  |
| 研究の目的                           | 本邦の ED 罹患率は諸外国に比べて高くなっています。現在、自由診療での治療になっているが、金銭的にも負担がないような予防策としてランニングが推奨できるのではないかと考えました。   |
| 研究の方法                           | アイブリッジ社が提供しているセルフ型アンケートツールを使用してアンケートの回答を使用します。アンケートは個人を特定することができない状態となっているため、研究対象の方のご負担になることはありません。   |
| 研究期間                            | 西暦 2024 年 8 月 20 日（研究機関の長の許可日）～西暦 2025 年 9 月 30 日<br>情報の利用を開始する予定日：西暦 2024 年 8 月 20 日（研究機関の長の許可日）   |
| 研究に用いる<br>試料・情報の<br>項目          | <ul style="list-style-type: none"><li>・病名：Erectile Dysfunction</li><li>・予後：IIEF、IIEF-5 のスコア</li><li>・患者背景：ランニング習慣の有無</li></ul>                                      |
| 試料・情報の<br>授受                    | 本研究では、アイブリッジ社を通してアンケート調査を実施します。アイブリッジ社からは個人を特定できる情報を含まないデータセットを受け取ります。データはパスワードで保護されたパソコンで保存します。<br>情報は、当院で少なくとも 5 年間保管します。廃棄する際は、個人を特定できないように処理した上で復元できない方法で廃棄します。 |
| 個人情報の管<br>理                     | アイブリッジ社のアンケート調査結果は個人を特定することができません。  |
| 試料・情報の<br>管理について<br>責任を有する<br>者 | 当院の個人情報の管理責任者は病院長ですが、その責務を以下の者に委任され管理されます。<br>研究責任者：横浜市立大学附属市民総合医療センター 泌尿器・腎移植科 河原 崇司   |
| 利益相反                            | 本研究は、研究責任者が所属する診療科の基礎研究費を用いて行います。開示すべき利益相反はありません。   |

## 情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設研究用）

|  |   |
|--|---|
| <b>研究組織<br/>（利用する者<br/>の範囲）</b>  | 【研究機関と研究責任者】<br>横浜市立大学附属市民総合医療センター病院 泌尿器・腎移植科（研究責任者）河原 崇司 |
| <p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先までお申出下さい。</p> <p>本研究では、個人を特定できる情報を含まないかたちで情報の提供を受けます。当院で個人を特定することができないため、研究利用への拒否の連絡をいただいた際対応いたしかねますことをご了承ください。</p> |   |
| <p><b>問合せ先：</b></p> <p>〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57<br/>横浜市立大学附属市民総合医療センター 泌尿器・腎移植科（研究責任者）河原 崇司<br/>（問い合わせ担当者）山口 克哉<br/>電話番号：045 - 261-5656（代表） FAX：045 - 231 - 1846</p>  |   |